

中部空港＝ヘルシンキ間は2025年も最新機材で運行します

以前は、東京が最初に次に関西空港、そして中部空港の順で機材が新しくなっておりましたが、2024年からは、エアバスA350-900最新機材を中部でも運行しており大変好評いただいております。但し、ビジネスクラスは同型機材でも30～43席と日によって席数が違いますので、ぜひお早めにご予約ください。また、プレミアムエコノミークラスも搭載しておりますので、あわせて宜しく願いいたします。ぜひこの機会にフィンエアーの翼でヨーロッパへセントレアからお出かけください。

FINNAIR

ビジネスクラス（イメージ）

ビジネスクラスのシートピッチは203cmと大きく、もちろんフルフラットシートとなる快適な作り。1-2-1の配列で全席通路側へ出られます。北欧の味を楽しめるシグニチャーメニューの機内食もお楽しみください。



プレミアムエコノミークラス（イメージ）

シートピッチは96.5cmと十分な広さ。レッグレストと形状記憶フォームのクッションで体が適度にサポートされ、快適にお寛ぎいただけます。お食事もイッタラ製陶磁器で提供される3コースです。



フィンエアー 名古屋支店
シニアクライアントマネージャー
鈴木 康伸

●この書面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

- (1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。
- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
 - ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
 - ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
 - ④ 食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金
 - ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
 - ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
 - ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
 - ⑧ 団体行動時の必要な心付け
 - ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通行税、同空港利用料
 - ⑩ その他(パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したもの)
- (2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

- 上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。
- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
 - (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
 - (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
 - (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
 - (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
 - (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
 - (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

- (1) 部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め決めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。
- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

- 観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産
■お食事：■＝朝食 屋＝昼食 タ＝夕食 機＝機内食 □＝食事なし ㊦＝軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)
■乗り物：✈＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

●パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけるよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を発着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を発着地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取 消 料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内にお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2024年10月1日現在の運賃・料金を基準としております。

心に残る高品質な旅
WORLD

ヨーロッパ新企画 7コース

2025. 4月 ▶ 9月出発

名古屋支店
渾身のヨーロッパ

2025春夏版
保存版
名古屋

第2弾

・世界最大級の花のパレードも楽しむ
オランダとベルギーの小さな町々【8日間】

・ドナウの古都レーゲンスブルクと
陽春のボヘミア地方の旅【8日間】

・バルト海の美しき古都と「生きた博物館」キヒヌ島の旅【8日間】

・英国の中の異国ウェールズから
アイルランド・アラン諸島への旅【11日間】

・緑滴るアキテーヌの町々と美しきペリゴールの旅【9日間】

・新緑のザルツカンマーグートとウィーン満喫の旅【8日間】

・古代イベリアの首都タラゴナと
カタルーニャ満喫の旅【9日間】



ワールド航空サービス

World Airlines Service

カステリャ・フォリット・デ・ロカ スペイン(イメージ)

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

WEBもどうぞ **ワールド航空** **検索**
https://www.wastours.jp

営業時間/月曜日～金曜日 午前9:30～午後5:30(土・日・祝は休業)
ボンド保証会員 旅行業公正取引協議会会員

□ **東京支店** TEL : 03-3501-4111 東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩

□ **大阪支店** TEL : 06-6343-0111 大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣

□ **名古屋支店** TEL : 052-252-2110 名古屋市中区栄3-14-7 RICCオ米8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範朗

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者におたずねください。 (株)ワールド航空サービス観光庁長官登録旅行業201号

□ **九州支店** TEL : 092-473-0111 福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多倍成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子

□ **札幌支店** TEL : 011-232-9111 札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智

□ **藤沢支店** TEL : 0466-27-0111 神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンパビル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之



名古屋からヨーロッパ各地へ

季節感や現地の文化を大切に 心に残る大切な旅をお届けいたします。

2024年5月から10月にかけて、約4年ぶりに中部～ヘルシンキ間の運航が週2便で復便いたしました。「ヨーロッパをより深く味わう旅を、名古屋から」という思いを込め「渾身のヨーロッパ」と銘打ち、多くのお客様にご参加いただき、計5コースが無事に出発したことに、改めて御礼を申し上げます。

2025年は、4月から週3便(夏場は週4便)で、通年運航が決定いたしました。それに合わせ、「渾身のヨーロッパ」第二弾として、さらに進化し、お客様にとってかけがえのない体験を提供すべく、丹精を込めて企画を練り上げました。また、フィンエアーの乗り継ぎでは難しい地域に関しては、名古屋駅から関西空港へのバスサービスを利用し、エミレーツ航空での旅も組み入れ、旅先の選択肢を広げております。

ヨーロッパと言えば、美しい街並みや豊かな歴史、魅惑的な文化と、魅力が尽きません。しかし、名古屋支店がご提案する「渾身のヨーロッパ」はそれだけではなく、訪れる地の素顔に触れることを大切にしています。その地で息づく人々との交流や彼らの日常に触れる瞬間、現地でしか味わえない体験をなるべく織り交ぜながら、その国や地方が持つ本当の魅力を体感できる旅を目指しています。有名観光地や名所を巡るだけの旅とは一線を画し、異文化との交流を通じて新たな気づきや深い学びを得られる旅、そして何より選ぶ時から楽しくなるような旅を、名古屋からご案内いたします。

一本一本が手作りの旅となります。残念ながら量産できない為、限られた出発日のみとなりますが、ひとつひとつ思いを込めて企画しました。ヨーロッパでは春から初夏にかけて過ごしやすいシーズンを迎えます。この時期ならではの季節感にもこだわりました。ぜひ、この機会に名古屋からお出かけください。

名古屋支店長 柴崎 範朗



INDEX

ページ

- 3 関西空港発 エミレーツ航空特別企画4コース
- 5 歴史ある運河の町・世界遺産ブルージュに連泊
世界最大級の花のパレードも楽しむ
オランダとベルギーの小さな町々【8日間】
- 7 プラハの春 オープニングコンサート「我が祖国」も楽しむ
ドナウの古都レーゲンスブルクと
陽春のボヘミア地方の旅【8日間】
- 9 名門テレグラフに連泊
バルト海の名しき古都と「生きた博物館」キヒヌ島の旅【8日間】

ページ

- 11 迫力ある自然とケルト文化を求めて
英国の中の異国ウェールズから
アイルランド、アラン諸島への旅【11日間】
- 13 伝統職人たちの里、ラスコー4の圧巻、そして美しき中世の町と村
緑滴るアキテーヌの町々と美しきペリゴールの旅【9日間】
- 15 トラムや登山鉄道、馬車観光など目線も変えて味わう
新緑のザルツカンマーグートとウィーン満喫の旅【8日間】
- 17 断崖の町や古代遺跡と地中海の景色を求めて
古代イベリアの首都タラゴナとカタルーニャ満喫の旅【9日間】

中部発着のフィンエアーは最終日も時間がたっぷり

2025年4月から再開するフィンエアーの便は、2024年と同様に日本線では中部行きのみ、ヘルシンキ発の出発時刻は深夜0:45と遅めです。そのため、現地の空港を夕方または夜の便で出発すれば、帰国日もゆっくりと旅をお楽しみいただけます。同じ日数でも滞在時間が大きく違います。

エアバスA350-900が就航します



ビジネスクラス(イメージ)
FINNAIR



福岡 元気 Fukuoka Genki

ヨーロッパの中でも特にスイスを中心としたアルプス地方には、強い思い入れがあります。もちろん歴史にも興味はありますが、個人的には、雪を頂いたアルプスの山々を眺めながらのハイキングが特に好きです。また、イギリスやアイルランドなどの独特な文化や自然景観にも魅力を感じており、歴史ある町々やその周辺の手つかずの自然をご案内できることを楽しみにしています。



磯田 啓太 Isoda Keita

入社後数年はアジア方面を中心に担当していましたが、ヨーロッパにも添乗で行くようになり、その深い歴史や多様なつながり、宗教との結びつきなどを知れば知るほど魅力を感じるようになりました。個人的には中欧や東欧方面が特に好きな地域です。中世の歴史や雰囲気を感じられる街や村を訪れるのが好きで、特に朝の人が少ない静かな時間帯の散策は、ぜひとも味わっていただきたいと思っています。



宮川 隼人 Miyagawa Hayato

添乗回数も少しずつ増え、秋のシーズンにはほとんどオフィスにいない状態で、さまざまな方面へ添乗に出ておりました。まだ先輩方に比べると回数は少ないですが、1本1本真心を込めて添乗業務に取り組んでいます。長年サッカーで鍛えた体力だけは支店内でも一番という自信があり、皆様に楽しんでいただけるよう、現地でも精一杯サポートいたします。どうぞ宜しくお願い致します。



木村 由紀 Kimura Yuki

以前までは添乗専任で世界各地に飛び回っていましたが、昨年より現地手配を担当することになりました。ツアーが安全かつ順調に進むように手配細部の確認や、お食事の工夫などを心がけております。現場での経験を活かしつつ、今までとは違った角度で旅造りに携わり、旅の楽しさをお伝えできたら幸いです。時々添乗にも出ております。紙面を通じて、また旅の現場でもお会いできることを楽しみにしています。



平松 可奈子 Hiramatsu Kanako

以前は、木村と同様に添乗員課に18年ほど在籍しておりましたので、ヨーロッパ各地のみならず、アジアやアフリカの僻地、中南米、そして南極などの極地への添乗も多く行っておりまして。現在は、ヨーロッパを中心に手配業務がメインの為、添乗に出る機会は少なくなっておりますが、現地事情などお聞きになりたいことがあれば、どうぞお気軽にお問合せください。

「渾身のヨーロッパ」こだわりの旅づくり

2024年好評いただきましたプログラムをより精査して各コースで無理なく加えました。旅慣れたワールド航空のお客様や初めて訪れる国というお客様にも、ツアーの快適さや気軽さは失わずに、街の素顔や人々の暮らしぶり、その土地の文化や習慣にも触れていただけるような旅づくりを心がけました。

- 思い出に残る上級ホテルや特徴的なホテルでの宿泊もご用意。**  日程表はこのマーク
長い歴史を誇るヨーロッパでは歴史や伝統のあるホテルは様々あります。各コースにおいて、少なくとも1か所はその街を代表するような上級ホテルでの宿泊、もしくは宿泊すること自体が印象的な体験となるホテルをご用意しました。旅の記憶に残るご滞在になることと思います。もちろん他のホテルも弊社基本方針の通り、設備はもちろんのこと立地条件も重視したホテルを選んでいますので、ご安心ください。
- 有名レストランから地元の味まで、「こだわりのお食事」を組み込みました。**  日程表はこのマーク
旅の中でも思い出に残るもののひとつとしてお食事も重要です。有名レストランのみならず、美しい景色を楽しみながらのお食事や、地元の味もお楽しみいただけるようにレストラン選びも工夫しました。自由食も適度に組み込んでいますので、ご自身の体調に合わせて調整いただけます。またグループ予約の難しいお店の手配などは現地で添乗員がお手伝いいたします。
- 「街の素顔に触れる、朝の散策」にご案内。**  日程表はこのマーク
滞在地では日中はどうしても混みあうもの。まだ人々が活動する前の時間帯に街を歩くと、そこに生活する市民の様子や静けさが広がる街並みなど、その街の素顔に出会えます。また、日中の観光も余裕を持った行程にしています。日中とは随分異なる街の魅力を感じる「朝の散策」へ出かけましょう。
- 暮らしを感じる「市場ぐらり歩き」。**  日程表はこのマーク
街の台所ともいえる市場は、人々の生活を垣間見ることのできる場所。毎日開催している場所もあれば、週に一度だけしかない市場など様々。今も昔も地元の食材が並びます。ツアー行程のどこかで市場に合うように設定を心がけましたので、その街に暮らす人々の生活の一端に触れてみてください。スーパーマーケットなどの立ち寄りも面白いですが、活気溢れる「市場ぐらり歩き」も楽しいものです。
- 連泊滞在などで自由行動の参考に「タウンマップ」をご用意。**
自由に街歩きを楽しめるところでは、散策に便利な「タウンマップ」をご用意いたします。自由行動も充実した時間をお過ごしください。もちろん、自由行動の際は、弊社の基本方針通り、ご不安なお客様は添乗員がプランをもつてご案内しますので、どうぞご安心ください。



一度は体験してみたい雲上ラグジュアリーの極み 夢のファーストクラスで愉しむヨーロッパ

コロナ禍以降、日本への入国手続きに時間がかかる路線や国があり、特に復路では名古屋駅への到着が夜遅くなっておりましたが、各種緩和措置により、名古屋駅に到着するバスの時間が早くなりました。これにより、中部地域のお客様にもより便利にご利用いただけるかと思えます。

また、名古屋主催のツアーでもご利用を頂いており、誠にありがとうございます。大阪主催のツアーでは、東京ではなかなか実現しにくいファーストクラスのお席もご用意させていただきました。

皆様をお迎えできる日を楽しみにしております。



エミレーツ航空 西日本支店
シニアセールスエグゼクティブ
中務 晶子

大好評につき追加設定しました

関西空港発

エミレーツ航空特別企画 4コース

夢のファーストクラスで愉しむ
シャンパーニュ地方とパリの休日【9日間】

7月10日(木)、24日(木)、8月5日(火)、20日(水)
旅行代金・・・¥1,850,000 1名室利用追加代金 ¥330,000

Point 1
シャンパーニュ地方の中心都市ランスに2連泊し、国王の戴冠式が行われた歴史あるノートルダム大聖堂やフジタ礼拝堂を訪れます。

Point 2
牧歌的な風景が広がるシャンパン街道のドライブを楽しみ、水辺の町シャロン・アン・シャンパーニュやぶどう畑に囲まれたフランスの美しい町エペルネを訪ねます。

Point 3
パリでは、オペラ座近くの名門ホテルに4連泊。立地を活かし、自由行動ではパッサージュ巡りや話題の美術館にご案内するなど再訪の方にもお楽しみいただけます。



エペルネ

夢のファーストクラスで愉しむ
湖畔で過ごすスイスの休日【9日間】

7月1日(火)、9月27日(土)
追加設定 6月5日(木)、8月19日(火)、9月6日(土)
旅行代金・・・¥1,850,000 1名室利用追加代金 ¥300,000

Point 1
ルツェルンは、湖畔の優雅なホテルに4連泊。朝・夕とプロムナードの散策や湖と周囲の山々が織りなす美しい景観をお楽しみください。

Point 2
ルツェルンからチューリッヒへは、鉄道を利用して車窓の風景も楽しめます。チューリッヒでは中央駅前の名門ホテルに宿泊。

Point 3
ルツェルンの中でもひととき評価が高いレストラン「ヴィラ・シュバイツァーホフ」にて夕食をご用意しました。静かな公園内にて至福の時間を過ごしてください。



ルツェルン

夢のファーストクラスで愉しむ
カンタベリーとロンドンの休日【9日間】

8月3日(日)、8月24日(日) 追加設定 8月10日(日)、8月17日(日)
旅行代金・・・¥1,750,000 1名室利用追加代金 ¥220,000

Point 1
夏の期間限定プログラムとして、バッキンガム宮殿の内部見学へご案内します。

Point 2
英国人の心のよりどころであり、英国国教会の総本山カンタベリーに宿泊。落ち着いた中世の面影が残る街にゆっくり浸る時間を設けました。

Point 3
イギリス南東部の古い町の中でも特に美しいライ村へ。中世の雰囲気良く残り、町そのものがアンティークの小箱のような町と言われています。



ロンドン

夢のファーストクラスで愉しむ
湖水地方と北イタリアの休日【9日間】

7月7日(月)、9月8日(月) 追加設定 6月23日(月)、7月14日(月)
旅行代金・・・¥1,850,000 1名室利用追加代金 ¥330,000

Point 1
風光明媚なマジョーレ湖畔と洗練された街ミラノ、いずれも歴史ある高級ホテルにて連泊滞在です。伝統と気品あるホテルライフをお楽しみください。

Point 2
コモ湖では世界のセレブが訪ねる名門「ヴィラ・デステ」、ミラノではベルエポック時代中期から店を構える老舗「サヴィーニ」にて、伝統の空間でのランチをどうぞ。

Point 3
ミラノ4泊滞在中は、ご希望の方は夜のスカラ座の観劇や自由行動日は2つの選べるプランをご用意しました。好みに合わせてお楽しみください。



ヴィラ・デステ

エミレーツ航空の名古屋＝関西空港間のバスの時間が改訂、
より使いやすくなりました

往路 名古屋駅：15:30発 関西空港：18:50着 ※途中1回休憩あり
復路 関西空港：19:30発 名古屋駅：22:50着 ※途中1回休憩あり
※関西空港よりエミレーツ航空利用の方は無料でご乗車いただけます。



別途パンフレットを
ご用意しておりますので、
お問い合わせください。

エミレーツ航空エアバスA380

まるでプライベート・スイート ファーストクラスで極上の空の旅を

●個室で寛ぐ、プライベートな空間

ファーストクラスは、1-2-1の横4席の配列で、14席が用意されています。現在の最新のエアバスA380機は、通路との間を仕切る扉と座席幅を若干大きくしたことで、プライバシーと快適性がさらに向上しました。



ポップ・アップ・ミニバー、温度や照明の調整なども手元で可能



座席は完全に水平なフルフラットベッドに様変わりします

●食事とワイン いつでも好きな時に

シェフが厳選した地産食材を使った本格的な料理や高級キャビア、最高級ワインをお楽しみいただけます。専用の食器とカトラリーを使い、プライベート・スイートでいつでも贅沢なルームサービスを満喫できます。



高度9000メートルでも本格コース料理を



各地の食材を使った贅沢な一品(イメージ)

●A380でしか味わえない「空の上のシャワースパ体験」

A380のファーストクラスでは、世界初となる専用のシャワールームをご利用いただけます。5分間はお湯の使用が可能で、機内でリフレッシュするには十分な時間で、ぜひこの贅沢なサービスをご体験ください。



リフレッシュができる快適なシャワー空間

●贅沢なアメニティ体験

ファーストクラスでは男性用・女性用のブルガリのアメニティキットやバレードのスキンケアセットが用意されています。睡眠中も保湿効果を発揮するハイドロ・アクティブ・パジャマも完備。いずれもお持ち帰りいただけます。



女性用のブルガリのアメニティキット



より快適にお休みいただくための睡眠用のキット

●地上から始まるラグジュアリー、空港ラウンジ

エミレーツ航空は各国に自社運営の「エミレーツラウンジ」を展開。特に本国ドバイ空港のファーストクラス専用ラウンジでは、極上のサービスが待っています。美味しいアラカルト料理や飲み物を楽しみ、15分間の無料スパサービスで長旅の疲れを癒しましょう。



ドバイ空港のエミレーツ航空ファーストクラス専用ラウンジ



歴史ある運河の町・世界遺産ブルージュに連泊

世界最大級の花のパレードも楽しむ
オランダとベルギーの小さな町々

8日間



一年で最も華やかな時期のオランダと
落ち着いた中世の雰囲気漂うブルージュを連泊で味わう

毎年異なるテーマでパレードが行われます(イメージ)

ここにご注目。旅のポイント

- ① 年に一度の「花のパレード」を製作舞台裏の見学や前夜祭のイルミネーションパレード、当日はスタンド席での観賞と様々な角度から楽しめます。
- ② 古都ブルージュに連泊、運河の町をのんびりと散策します。
- ③ オランダとベルギーの歴史ある小さな町々にも足を延ばします。

ツアー担当者より

低地であったがために湿地帯を干拓し、肥沃な土地を作り出す技術に秀でたオランダはヨーロッパの園芸技術の中心地になりました、栄光の17世紀と呼ばれるオランダ黄金時代には国際貿易の中心ともなり、珍しい植物や球根も世界中から集められ、その中にトルコから持ち込まれた中央アジア原産のチューリップがありました。世界の富裕層に求められるようになったチューリップを栽培して販売するようになり、流通する花の6割が集まる世界最大の花市場を有するなど花はオランダにとって切っても切り離せないもの。80年近くの歴史を誇る「春の花のパレード」もその一つ。このたびは、パレードの見学だけではなく山車を飾り上げる舞台裏の見学や前夜祭ともいえる夜のライトアップパレードなどオランダの人々の花への思いを感じていただけるプログラムも含めました。ブルージュでの連泊やオランダとベルギーの小さな町々の訪問と合わせてお楽しみください。



名古屋支店 平松可奈子

【花プログラム】

世界最大級の花のパレードをたっぷりと楽しめます

オランダで毎年4月に行われる、世界最大級の花のパレード。ノールトウェイクからキューケンホフ公園付近を通過してハーレムまでの約40キロを、色とりどりの花で贅沢に飾られた何十台もの山車が朝から晩まで練り歩くさまはまさに圧巻です。今回は始点となるノールトウェイクに3連泊し、パレードの開始前の賑わう町の様子や、近郊の村で行われる前夜のイルミネーションパレード、山車製作の裏舞台の見学なども含め、花の国オランダが春の喜びにあふれる大イベントをより印象的に楽しめます。



音楽もあり賑やかで楽しいパレードです(イメージ)



屋根のない博物館と称されるブルージュに連泊

中世の面影を色濃く残す美しい町ブルージュは、連泊でご案内いたします。石畳の小道や運河沿いの風景が特に有名ですが、ゴシック様式の建築物や小さな美術館も様々あり、散策が非常に楽しいところです。自由行動も設けておりますので、ゆっくりお楽しみください。



夕暮れのブルージュ 朝の散策はもちろん、夕刻、静かな時間帯もぜひお楽しみください(イメージ)

オランダとベルギーの小さな村や町も訪ねます

オランダやベルギーにはブリュッセルとアムステルダムといった魅力あふれる大都市が多く、とすれば都市巡りの旅になりがちですが、このコースでは、途中の可愛い町々にも立ち寄り、オランダとベルギーが持つ素朴な魅力も味わっていただきます。かつてはネーデルランド(ベルギー)の中心地であったメッヘレンやオランダ有数の美しいゴシック様式の市庁舎などがあるミデルブルグなど珠玉の町々にご案内します。



ミデルブルグの市庁舎



メッヘレン中心部のグロテマルクトにはバロック建築が立ち並びます

世界最大のフラワーパーク キューケンホフ公園をゆっくりと散策

オランダ経済を支える花産業の球根栽培のプロたちが、美しい花をゆくりと楽しんでもらうために作ったキューケンホフ公園。チューリップやヒヤシンスなど多種多様な球根花がなんと約700万株も咲き乱れます。花々に彩られた公園の散策をゆっくりお楽しみください。



3月下旬～5月中旬の約2ヵ月限定でオープンするキューケンホフ

オランダとベルギーで出会う芸術作品の数々

世界有数の芸術家が生まれた国オランダでは、美術館巡りも楽しみのひとつです。ベルギーではアントワープを訪れ、大聖堂に残る珠玉の作品も楽しめます。

マウリッツハイス美術館
フェルメール「真珠の耳飾りの少女」



ご宿泊ホテル

■ ブルージュ：ホテル・アラゴン

近年、この時期のブルージュのホテルをグループで確保するのは非常に困難な状況ですが、マルクト広場まで徒歩5分ほどの好立地のホテルが確保できました。家族経営の気取らないサービスが魅力の可愛いホテルです。

■ ノールトウェイク：NHノールトウェイク・カンファレンスセンター・レーウェンホルスト

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



利用予定航空会社：フィンエアー		ツアーコード：EO027N	
集合・日数・出発日	旅行代金		
【中部空港集合・8日間】 4月7日(月)	エコノミークラス利用 ¥698,000	プレミアムエコノミークラス利用 ¥878,000	ビジネスクラス利用 ¥1,218,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金 ¥80,000にて承ります)			
ビジネスクラス、プレミアムエコノミークラス利用区間：中部空港～ヘルシンキ間往復			
燃油サーチャージ別途目安：¥81,000：10月1日現在			

駅	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	中部空港22:50発	夜、中部空港より、航空機にてヘルシンキへ。	(機中泊) □□機
2	ヘルシンキ05:55着 ヘルシンキ07:40発 ブリュッセル09:20着 メッヘレン アントワープ	早朝、ヘルシンキに到着。 着後、航空機を乗り換え、プラハへ。 着後、○グランプラスなどをご案内します。その後、16世紀のネーデルランド時代の首都であったメッヘレンを訪れます。 午後、アントワープへ。 着後、○「神秘の子羊」の祭壇画で知られる●聖バーフ大聖堂などをご覧ください。 夕刻、ブルージュに到着。宿泊は【】ブルージュ中心部に位置する「ホテル・アラゴン」です。	【2連泊】(ブルージュ泊) 機屋夕
3	ブルージュ	朝、ご希望の方は街の素顔に触れる【】ブルージュの朝の散策へご案内します。 午前、ブルージュの観光。○ベギン会修道院や●聖母教会などをご案内します。その後、ブルージュの街並みを水辺から眺める運河クルーズを楽しみます。昼食は【】ムール貝をご用意しました。 午後、自由行動。	(ブルージュ泊) 朝屋□
4	ブルージュ08:30発 ミデルブルグ デルフト ハーグ ノールトウェイク17:30着	午前、バスにてオランダへ向かいゼーラント州の州都であるミデルブルグへ。 その後、フェルメールの生まれ故郷デルフトを訪れます。【】マルクト広場で開かれる木曜日も楽しめます。 午後、ハーグを訪れ●マウリッツハイス美術館にて、フェルメールの「真珠の首飾りの少女」などをご覧ください。 夕刻、アムステルダム近郊のノールトウェイクに到着。	【3連泊】(ノールトウェイク泊) 朝屋夕
5	ノールトウェイク (サッセンハイム キューケンホフ) (イルミネーションパレード)	午前、隣町サッセンハイムへ。特設会場では夜からのパレードに向けて、数百人のボランティアがチーム毎に分かれ、花山車の仕上げをしております。ヒヤシンスや水仙、チューリップで山車が作られる姿をご覧ください。 午後、●キューケンホフ公園へ。園内で咲き乱れる花々をお楽しみください。(注) 夜、ノールトウェイケルハウトの町で開催されるイルミネーション・パレードにご案内します。	(ノールトウェイク泊) 朝屋夕
6	ノールトウェイク (世界最大級の花のパレード)	本日は、世界最大級の花のパレードの開催日です。地元の人々の花にかける熱い想いが詰まった、見事な山車のパレードをグランドスタンド席からじっくりとご覧ください。 午後、自由行動。ご希望の方は、列車を利用して可愛い町ハーレムなどへご案内いたします。(実費)	(ノールトウェイク泊) 朝屋夕
7	ノールトウェイク09:00発 アムステルダム18:45発 ヘルシンキ22:05着	午前、アムステルダムへ。レンブラントやフェルメールのコレクションで有名な●国立博物館及び●ゴッホ美術館を見学。 午後、自由行動。夕刻、空港へ。 夜、航空機にてヘルシンキへ。	(機中泊) 朝屋□
8	ヘルシンキ00:45発 中部空港19:35着	深夜、航空機にて帰国の途へ。 夜、中部空港に到着。	機機□

(注) 花の開花時期はその年の気候に左右されるため、必ずしも「見頃」をご覧いただけるとは限りません。また、畑で栽培されるチューリップは、開花後に剪定されるため、タイミングによっては見られない場合もあります。予めお含みおきください。

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食5回、昼食6回、夕食4回 ■添乗員：中部空港ご出発時から中部空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

プラハの春 オープニングコンサート「我が祖国」も楽しむ
ドナウの古都レーゲンスブルクと
陽春のボヘミア地方の旅

8日間



街歩きが楽しいレーゲンスブルク

「プラハの春音楽祭」のオープニングコンサートでは、 民族の誇りに圧倒される

プラハの春音楽祭は2025年に記念すべき80回目の開催を迎えます。毎年、スメタナの命日である5月12日とその翌日の開幕コンサートで演奏される「わが祖国」。二曲目で6/8拍子に乗り源流から流れてきたモルダウが、川幅を豊かにし、その恵みをチェコ全体に与えるかの如く市民会館を音で満たす、この瞬間を現地で聞くことこそが最高の醍醐味だといえるでしょう。オープニングコンサートの会場となるスメタナホールは、アール・ヌーヴォー様式で1912年に建造された市民会館の中にあります。市民会館はアルフォンス・ミュシャをはじめ、チェコを代表する芸術家達によって手がけられております。格調高い雰囲気と共に音楽祭をお楽しみください。
(※オープニングコンサートは5/12、5/13の両日開催。このコースでは5/13のコンサートを鑑賞します)



「プラハの春音楽祭」のオープニングコンサートが行われるスメタナホール

ドナウ河畔に息づく魅惑的な町、レーゲンスブルクに滞在

ローマ帝国の対ゲルマン人前哨基地として歴史がはじまり、フランク王国そして神聖ローマ帝国でもドナウ河畔の重要な都市として栄えました。荘厳な雰囲気の大聖堂と石畳の残る街並みは中世の雰囲気を残します。今回は街歩きだけではなく、レーゲンスブルク大聖堂の聖歌隊の歌声も味わいます。



1000年以上の歴史を持つレーゲンスブルク少年合唱団 ©ドイツ政府観光局

バイエルンの古都ランツフートやヴァルハラ神殿も足を延ばします

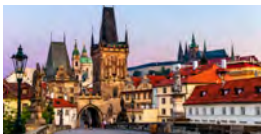
ドナウ川沿いの可愛い町ランツフートの散策やルートヴィヒ1世によってドイツの偉人を祀るために建てられたドナウ川沿いのヴァルハラ神殿も訪れます。パルテノン神殿を模して造られたと言われ、テラスからの眺めは壮観です。



ドナウ河沿いにあるヴァルハラ神殿

音楽祭だけではなく、プラハの見どころもご案内します

近年、改装を終えてオープンしたプラハ国立博物館やアルフォンソ・ミュシャ（ムハ）の美術館なども訪れます。最終日は夕刻まで自由時間がありますので、添乗員もプランをもってご案内します。



プラハの街歩きもお楽しみください

ここにご注目。旅のポイント

- ① ドナウ河畔の美都レーゲンスブルクに連泊。少年合唱団の日曜ミサもご案内します。
- ② 古都ドマジュリツェなどチェコ・ボヘミア地方の可愛い町々を巡ります。
- ③ 旅ののしめくりに、プラハの春オープニングコンサートを鑑賞。

ツアー担当者より

一般的なツアー内容とは一線を画したドイツからチェコへの旅です。ドナウの最も美しい街のひとつ、レーゲンスブルクでは、街並のみならず、日曜ミサでのレーゲンスブルク少年合唱団の天使の歌声や、郊外のヴァルハラ宮からのドナウの絶景も。また、美しきボヘミアの至宝チェスキー・クルムロフでは、ランチも含めゆとりの散策タイムを。そして、チェコでは、北口椿花さんの本拠地、古都ドマジュリツェがワールドの旅に初登場。さらに、プラハでも近年リニューアルオープンした国立博物館やアルフォンス・ミュシャ（ムハ）美術館の参観など、新鮮で印象的なプログラムに仕立てました。フィナーレは、ご存知「プラハの春」のオープニングコンサートで、最高潮の盛り上がりを迎えます。



名古屋支店 磯田啓太

古都ドマジュリツェやターボルなど ボヘミア地方の可愛い町々を巡ります

笑顔が印象的な、やり投げ金メダリストの北口椿花さんが住んでいることで知名度が上がっている古都ドマジュリツェを訪れます。人口10,000人ほどの小さな町で中世の雰囲気が残り、散策の楽しいところです。中世の町並みが美しい世界遺産チェスキー・クルムロフや、フス派の歴史が残る古都ターボルなども訪れ、ビールで有名なピルゼンでは宿泊をします。



やり投げ金メダリストの北口椿花さんが住んでいる古都ドマジュリツェを訪れます



絵になる景色のチェスキー・クルムロフ



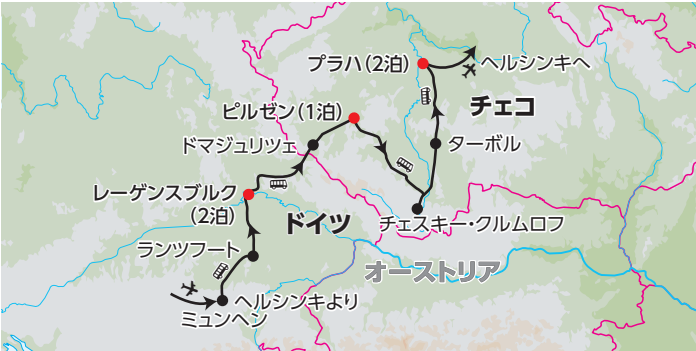
中世の雰囲気を残すピルゼンの町並み

ご宿泊ホテル

- レーゲンスブルク：ユーロスターズ・パーク・ホテル・マクシミリアン
- ピルゼン：コートヤード・ピルゼン ※シャワーのみの客室となります。
- プラハ：グランディウム

旧市街にも近く、外観は美しい19世紀の建物ですが、内部はモダンに改装され快適なホテルです。

※バスタ付付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



利用予定航空会社：フィンエアー ツアーコード：EM567N

集合・日数・出発日	旅行代金		
	エコノミークラス利用	プレミアムエコノミークラス利用	ビジネスクラス利用
【中部空港集合・8日間】 5月8日(木)	¥578,000	¥758,000	¥1,098,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥110,000にて承ります)			
ビジネスクラス、プレミアムエコノミークラス利用区間：中部空港～ヘルシンキ間往復			
燃油サーチャージ別途目安：¥81,000：10月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	中部空港22:50発→	夜、中部空港より、航空機にてヘルシンキへ。（機中泊）	□□機
2	ヘルシンキ05:55着 ヘルシンキ08:00発→ ミュンヘン09:35着 ランツフート⇄ ヴァルハラ神殿⇄ レーゲンスブルク16:30着	早朝、ヘルシンキに到着。着後、航空機を乗り換え、ミュンヘンへ。ミュンヘン空港着後、バスにて バイエルンの古都ランツフート へ。旧市街の散策と昼食。 午後、 ドナウ河畔の丘上に建つ古代ギリシャ風のヴァルハラ神殿 へ。神殿テラスからの眺めは圧巻です。 夕刻、レーゲンスブルクのホテルにチェックイン。	機屋夕 【2連泊】（レーゲンスブルク泊）機屋夕
3	レーゲンスブルク	午前、ドナウ河畔で最も美しいと古都と称されるレーゲンスブルクの観光。郵便事業で巨万の富を築いたタクスナー族の●聖エメラム宮殿、17世紀建造の●「帝国議会博物館」などにご案内します。また、 水曜日と土曜日のみ開催されるアルター・コンマルクト市場 も訪れます。昼食は、軽めに ドイツ最古の歴史的なソーセージ屋 にて。 午後は、ドナウ河畔と古い建物群が織りなす町並散歩などで、自由にお過ごしください。	朝屋□ （レーゲンスブルク泊）朝屋□
4	レーゲンスブルク11:00発⇄ ドマジュリツェ⇄ ピルゼン15:30着	午前、 日曜日のミサに参列し、レーゲンスブルク少年合唱団の天使のような歌声をお楽しみください。 国境を越えてチェコ・ボヘミア地方へ。 中世の趣きを残すドマジュリツェ は、やり投げのメダリスト北口椿花さんの本拠地。旧市街の散策と昼食。 午後、ビールで知られるピルゼンへ。着後、ピルゼンの簡単な観光。夕食は、 ボヘミア伝統料理をビアホール にて。	朝屋夕 （ピルゼン泊）朝屋夕
5	ピルゼン08:30発⇄ チェスキー・クルムロフ⇄ ターボル⇄ プラハ18:00着	午前、 ボヘミアの珠玉チェスキー・クルムロフ へ。「世界で最も美しい」とも称されるチェスキー・クルムロフは、中世の時が止まったかのよう。散策と昼食。 午後、南ボヘミアの「 歴史の街 」 ターボルの旧市街の散策 へご案内します。 夕刻、プラハのホテルにチェックイン。ホテルは、 19世紀の建築を改装し旧市街散策に立地の良い「グランディウム」 です。	朝屋夕 【2連泊】（プラハ泊）朝屋夕
6	プラハ	朝、ご希望の方は 街の素顔に触れる「朝の散策 へご案内します。午前、 アールヌーボーを代表する画家●ミュシャ（ムハ）美術館 にて、ここでしか見られない作品をお楽しみいただけます。その後、 近年リニューアルオープンした●国立博物館 を訪れます。ハリウッド映画のシーンにも登場するゴージャスなエントランスホールでも知られています。 午後は、街全体が プラハ旧市街を自由に散策 。 夜、「 プラハの春 」 オープニングコンサート の鑑賞。	朝屋昼 （プラハ泊）朝屋昼
7	プラハ18:45発→ ヘルシンキ22:35着	出発まで、 百塔の街プラハをゆったり自由にお楽しみください。 (ホテルのチェックアウトは12:00となります)	朝□□ （機中泊）朝□□
8	ヘルシンキ00:45発→ 中部空港19:45着	深夜、航空機にて帰国の途へ。 夜、中部空港に到着。	機機□

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食5回、昼食5回、夕食4回 ■添乗員：中部空港ご出発時から中部空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

名門「テレグラフ」に連泊

バルト海の美しき古都と

「生きた博物館」キヒヌ島の旅

8日間



伝統的な生活をするキヒヌ島の人々の
素朴な笑顔は忘れられないでしょう

キヒヌ島の人々のあたたかい笑顔（イメージ） ©visit Estonia

中世ヨーロッパの伝統文化が息づく キヒヌ島へ

バルト海に浮かぶ人口600人ほどの小さな島、キヒヌ島には本土では既に失われてしまった昔ながらの生活を送る人々が暮らしています。現在でも赤いスカートが印象的なフルトと呼ばれる伝統的な民族衣装を身にまとい、漁業や農業に従事する伝統文

化は今では無形文化遺産です。観光地としての見どころがある島ではありませんが、映画かドラマから飛び出したような昔ながらの衣装とともにのんびりと生活をする人々との交流は深く想い出に残ることでしょう。



島の人々との交流をお楽しみください（イメージ） ©visit Estonia



キヒヌ博物館 ©visit Estonia

城壁に囲まれた可愛らしいタリン旧市街は、まるで絵本の中に迷い込んだかのよう

13世紀から15世紀にかけてハンザ同盟都市として栄え、古い佇まいを残す旧市街は、歩いて楽しむのに丁度よい大きさです。6月以降のフルーズシーズンには、多くのお客様で賑わいますが、その前の比較的游客の少ない時期でのんびりと散策を楽

しめます。今も人々の生活の場として使われている建物や小路はどこをとっても絵になり、写真やスケッチを楽しみたい方にもぴったりです。おすすめは夕暮れ時。西日で照らされた美しいタリンの旧市街は、まるでおとぎの国の様な雰囲気です。



中世の雰囲気を残すタリンをのんびり散策（イメージ）



夕暮れのタリンの街並み（イメージ）

ツアー担当者より

近年人気を集めるバルトの国々は、可愛らしい中世の街並みが残り、古き良きヨーロッパの魅力を感じさせます。今回は、観光客が押し寄せるシーズンを避け、静けさの残る時期に設定しましたので、その魅力を存分に味わっていただけることでしょう。伝統文化が色濃く残り「生きた博物館」とも言われるキヒヌ島の訪問も楽しみです。無形文化遺産に指定された島での暮らしに触れる体験は、エストニアの文化を深く感じていただけることでしょう。旅の締めくくりのタリンでは、旧市街中心の名門「テレグラフ」での連泊、また、そのレストラン「チャイコフスキー」でのお食事をご用意。歴史と伝統を味わいながらバルトの国々が持つ魅力をご堪能ください。



名古屋支店 宮川隼人



過去と現在が交錯する港町リガに連泊

リガは13世紀からの歴史ある中世の街並みを今に残すバルト三国の古都。ハンザ同盟の町として栄え、深い歴史と伝統がありながら、洗練された印象を与えるのは「旬」に敏感な商人気質が今も息づいているためかもしれません。連泊をして旧市街の観光だけではなく、1930年に開設された、ヨーロッパ最大級の屋内市場へもご案内します。



ドイツ騎士団ゆかりのリガの街並み（イメージ）

ラトビアが誇る美しい宮殿にも足を延ばします

「バルトのベルサイユ」とも称されているルンダーレ宮殿は、未完の宮殿としても有名ですが、ラトビアに残されている西欧文化の影響を強く受けた数多くの宮殿の中にあって、バロック建築の白眉と絶賛されています。



ルンダーレ宮殿の黄金の間

名門テレグラフ内のレストラン「チャイコフスキー」にてお食事を

名門「テレグラフ」内にあるレストラン「チャイコフスキー」は、料理界でも権威ある賞の受賞歴もあり、有名ガイドブックにも掲載されている現地でも高い評価を受けているレストランです。洗練された食事をお楽しみください。



レストラン「チャイコフスキー」（イメージ）

ここにご注目。旅のポイント

- ① 伝統文化を現代に残す「生きた博物館」キヒヌ島も訪れます。
- ② リガで連泊。バルトのベルサイユ「ルンダーレ宮殿」もご案内します。
- ③ タリンでの宿泊は名門「テレグラフ」で連泊。また、そのレストラン「チャイコフスキー」でのお食事もお用意。

利用予定航空会社：フィンエア		ツアーコード：UB030N	
集合・日数・出発日	旅行代金		
【中部空港集合・8日間】 4月21日(月)	エコノミークラス利用 ¥538,000	プレミアムエコノミークラス利用 ¥718,000	ビジネスクラス利用 ¥1,058,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金 ¥90,000にて承ります)			
ビジネスクラス、プレミアムエコノミークラス利用区間：中部空港～ヘルシンキ間往復			
燃油サーチャージ別途目安：¥81,000：10月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	中部空港22:50発	夜、中部空港より、航空機にてヘルシンキへ。	(機中泊) □□機
2	ヘルシンキ05:55着 ヘルシンキ07:20発 リガ08:30着	早朝、ヘルシンキに到着。着後、航空機を乗り換え、ラトビアの首都リガへ。 着後、リガの観光へご案内します。●リガの旧市街散策へ。〔三人兄弟〕の中世の家々や●リガ大聖堂、○聖ヨハネ教会、○聖ペテロ教会などへ。	【2連泊】(リガ泊) 機昼夕
3	リガ	朝、ご希望の方は街の素顔に触れる【昼】朝の静かなリガの散策へご案内します。 午前、公共交通機関を利用してバルトのベルサイユ宮とも称されるルンダーレ宮殿へご案内します。その後、旧市街ともに【世界遺産に登録されている】リガの中央市場も訪れます。 午後、リガの街並み散歩など自由散策。	(リガ泊) 朝□□
4	リガ13:00発 バルヌ16:00着	出発までリガの街でゆっくりお過ごしください。 午後、バスにてハンザ都市のひとつバルヌへ向かいます。	(バルヌ泊) 朝昼夕
5	バルヌ07:00発 ムナライド港08:30発 キヒヌ島09:35着 タリン20:00着	午前、フェリーにてキヒヌ島へ向かいます。 【無形文化遺産のキヒヌ島。民族衣装で暮らす女性たちとの出会いも楽しみです。】 夕刻、エストニアの古都タリンへ。夜、タリンに到着。 夕食後、ホテルにチェックインいたします。【宿泊はタリンの中心部の高級ホテル「テレグラフ」に2連泊です。】	【2連泊】(タリン泊) 朝昼夕
6	タリン	午前、【タリンの旧市街の散策へ。○アレキサンドル・ネフスキー聖堂、○大聖堂、旧市庁舎、ブラックヘッドのギルドなどをご案内します。】 午後、自由行動。 夕食は【ホテル内レストラン「チャイコフスキー」にてお楽しみください。】	(タリン泊) 朝□□夕
7	タリン17:00発 タリン20:00発 ヘルシンキ20:30着	出発まで、【タリンをゆったり自由にお楽しみください。】(ホテルのチェックアウトは12:00となりますが、お荷物はホテルにお預けいただけます)。夕刻、空港へ向かいます。 夜、航空機にてヘルシンキへ。	(機中泊) 朝□□
8	ヘルシンキ00:45発 中部空港19:35着	深夜、航空機にて帰国の途へ。 夜、中部空港に到着。	機機□

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食5回、昼食3回、夕食4回 ■添乗員：中部空港ご出発時から中部空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

■リガ：ラディソン・ブリュ・エリザベータ

■バルヌ：ストランド

■タリン：テレグラフ

18世紀に建てられたエレガントな雰囲気を残す歴史的建造物、旧エストニア電信局を改装したホテルで、タリン旧市街の中心に位置しています。観光や街歩きにも非常に便利なロケーションです。

テレグラフ外観

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

迫力ある自然とケルト文化を求めて

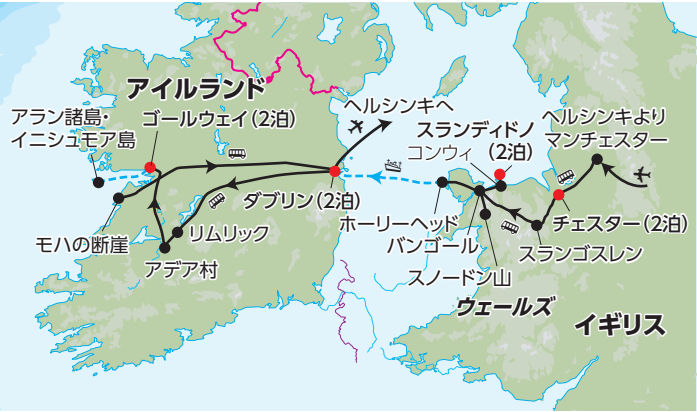
英国の中の異国ウェールズから
アイルランド、アラン諸島への旅

11日間



圧巻の大絶景。ウェールズ最高峰スノードン山と
絶景のドン・エンガス (アラン諸島) へ

船が橋の上をゆく世界遺産にも登録されているポント・カサステの水道橋



ウェールズの自然や世界遺産を満喫

ウェールズの豊かな自然が残るスノードニア国立公園。その最高峰スノードニア山へ登る、レトロな登山鉄道が走っています。イギリスの数ある保存鉄道のひとつで、起伏に富んだ景観が素晴らしく山頂駅からはウェールズ一帯が一望できます。また、世界遺産にも登録されているポント・カサステの水道橋は1805年に造られ、ディー川の上に架かる村と村をつなぐ運河橋です。川の上を運河が行くという不思議な景観で、約300mの運河をのんびりと楽しめます。他では味わえない、独特な旅情をご体験ください。



ポント・カサステ水道橋をゆくナローポート



絶景の中を走るスノードン登山鉄道

英国屈指の美しき名城コンウィと城下町の散策

かつてイングランド王がウェールズ征服の証として築いたコンウィ城。難攻不落の名城は、目の前にアイリッシュ海、背後には小高い山々という自然環境をいかした中世の城郭様式の特徴を色濃く残しています。その



町並みの奥に中世のコンウィ城が聳えます



約1.3kmの城壁に囲まれています

ここにご注目。旅のポイント

- ① ウェールズが発展したビクトリア時代の雰囲気を残すスランディノに連泊。
- ② ウェールズの西端からダブリンへアイリッシュ海を渡りアイルランドへ入ります。
- ③ アイルランドではアラン諸島まで足を延ばします。

ツアー担当者より

英国の中の異国とも言われるウェールズ地方に住む人々はローマ以前のブリトン人の末裔という誇りをもって、独特の自然観・宗教観、文化を育み守り抜いてきました。美しい海岸線と自然、古城と素朴で小さな町が点在する、実に美しい国土が広がります。登山鉄道、ナローボートでの運河クルーズなど多彩なプログラムをお楽しみください。海を渡ったアイルランドでは、荒涼とした自然美を求めて、アラン諸島最大の島イニシュモア島へ。圧倒的な大自然と大西洋の荒波と吹きすさぶ風に抗いながら、ケルト文化とともに生きてきた人々の暮らしぶりに心打たれることでしょう。訪れる機会の少ない、もう一つの英国・アイルランドをお訪ねください。



名古屋支店 柴崎 範朗

英国を代表する城壁都市チェスター旧市街に2連泊

旅の始まりは、イギリス随一の城壁都市とも言われるチェスターから。ローマ時代に建造された城壁が今も町をぐるりと囲み、その保存状態は英国の中でも有数のものです。家々

の白壁をハーフティンバー (化粧梁) で飾り付けた、チューダー式の建物が並び街角は、まるでおとぎの国のようです。



ハーフティンバーの建物が残るチェスター



チェスターのイーストゲート

ケルトの文化と伝統が息づく地の果て「アラン諸島」

アイルランドの魅力となっているのが、ケルト人の文化。その文化が今もなお残る、アラン諸島イニシュモア島では古代の史跡やかつての素朴

な農耕風景をご覧ください。どこまでも続く断崖絶壁「ドン・エンガス」も見逃せません。訪れるものをその迫力で圧倒します。



イニシュモア島のドン・エンガス(イメージ)



アラン諸島の風景(イメージ)

歴史的な航路でウェールズからアイルランドへ

ホーリーヘッドからダブリンは、古代から交易路として利用され、ウェールズとアイルランドをつなぐ重要な海上の道でした。19世紀には郵便輸送と定期船が開始され、アイルランド独立運動でも重要な役割を果たしました。ケルト文化が残る2つの国を繋いだルートでアイルランドへ渡ります。



イギリス最果てのホーリーヘッドからアイルランドへ

利用予定航空会社：フィンエア		ツアーコード：EB120N		
集合・日数・出発日		旅行代金		
【中部空港集合・11日間】 5月26日(月)		エコノミークラス利用 ¥868,000	プレミアムエコノミークラス利用 ¥1,048,000	ビジネスクラス利用 ¥1,388,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥180,000にて承ります)				
ビジネスクラス、プレミアムエコノミークラス利用区間：中部空港～ヘルシンキ間往復				
燃油サーチャージ別途目安：¥81,000 / 10月1日現在				
日	訪問地	スケジュール		宿泊地・食事
1	中部空港22:50発	夜、中部空港より、航空機にてヘルシンキへ。		(機中泊) □ □ 機
2	ヘルシンキ05:55着 ヘルシンキ08:20発 マンチェスター 09:20着 チェスター 16:00着	早朝、ヘルシンキに到着。着後、航空機を乗り換え、マンチェスターへ。 午前、マンチェスターに到着。その後、古都チェスターへ向かい、早めにチェックイン。		【2連泊】(チェスター旧市街泊) 機 昼 夕
3	チェスター	午前、白壁に黒い格子が美しい「ザ・ロウズ」の街並みの散策などチェスターの町を楽しみます。大聖堂横のマーケットの散策も楽しめます。午後、自由行動。ご希望の方はチェスターの城壁歩きへご案内します。(チェスター旧市街泊) 朝 □ □		
4	チェスター 08:30発 スランゴスレン ベズグレート スノードニア国立公園 スランディノ18:00着	午前、バスにてスランゴスレンへ向かいます。 着後、スランゴスレン運河がポント・カサステ水道橋をゆく珍しいナローボートの乗船を楽しみます。その後、ウェールズの花の町コンテストで優勝している可愛らしい町ベズグレートを訪れます。午後、スノードニア国立公園を走る絶景の鉄道にてスノードン山頂へ。夕刻、スランディノに到着。【2連泊】宿泊は古き良きビクトリア朝時代の雰囲気を残す「セント・ジョージズ・ホテル」です。		【2連泊】(スランディノ泊) 朝 昼 夕
5	スランディノ (コンウィ) スランディノ	朝、【2連泊】スランディノの海岸の散策へご案内します。 午前、バスにて●コンウィ城の観光やコンウィの町の散策へご案内いたします。 午後、城壁歩きや町の散策を引き続きお楽しみください。 夕刻、スランディノへ戻ります。		(スランディノ泊) 朝 □ 夕
6	スランディノ08:30発 パンゴール ホーリーヘッド午後発 ダブリン夕刻着	午前、バスにてメナイ海峡に面した風光明媚な町パンゴールを訪れ、散策を楽しみます。その後、ウェールズ皇太子ゆかりのアンブルシー島の西の果てにあるホーリーヘッドへ向かいます。午後、フェリーにてホーリーヘッドからダブリンへ。		【2連泊】(ダブリン泊) 朝 昼 夕
7	ダブリン	終日、ダブリンの観光です。国宝「ケルズの書」を収める●トリニティ・カレッジ、タラのブローチなどケルト伝来の宝を展示する●国立博物館にご案内します。		(ダブリン泊) 朝 昼 □
8	ダブリン08:30発 リムリック アデア ゴールウェイ18:00着	午前、バスにてリムリックへ向かいます。○セント・メアリー大聖堂や●ジョン王の城などへご案内します。 その後、可愛らしいアデア村を訪れ、散策を楽しみます。 昼食は、【2連泊】アデア・マナーにてご用意しました。午後、ゴールウェイへ向かいます。		【2連泊】(ゴールウェイ泊) 朝 昼 夕
9	ゴールウェイ (アラン諸島・イニシュモア島)	終日、アラン諸島最大の島イニシュモア島を観光します。 午前、フェリーでイニシュモア島へ。断崖に建てられた古代要塞●ドン・エンガス、アランセーター・マーケットがあるキルロナン村の散策。 夕刻、ゴールウェイに戻ります。		(ゴールウェイ泊) 朝 昼 夕
10	ゴールウェイ09:00発 モハ ダブリン18:00発 ヘルシンキ23:05着	午前、モハの断崖を訪れます。 午後、ダブリンへ向かいます。 夜、航空機にてヘルシンキへ。		(機中泊) 朝 昼 □
11	ヘルシンキ00:45発 中部空港19:35着	深夜、航空機にて帰国の途へ。 夜、中部空港に到着。		機 機 □

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食8回、昼食7回、夕食6回 ■添乗員：中部空港ご出発時から中部空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要 ■2025年1月8日以降、英国入国の際、電子渡航認証(ETA)が必要となります。ご自身で取得される場合は、ETA専用サイト(https://www.gov.uk/guidance/apply-for-an-electronic-travel-authorisation-eta)にアクセスして取得ください(実費：10英国ポンド。有効なパスポートのカラーコピー (顔写真の見開きページ)、クレジットカード、及びEMAILアドレスが必要となります)。■当社で代行取得をご希望の方は、取得手数料6,600円(税込)、及び申請料10英国ポンドを日本円にて承ります。必要書類につきましては、別途ご案内いたします。

ご宿泊ホテル

■ チェスター：クラウン・プラザ・チェスター

旧市街に位置する好立地なホテル。

■ スランディノ：セント・ジョージズ・ホテル

古き良きヴィクトリア朝時代の雰囲気を残すホテルです。

■ ダブリン：トリニティ・シティ

トリニティ・カレッジの目の間にある近代的なホテル。

■ ゴールウェイ：ザ・ガ尔蒙トホテル&スパ

※バスタブ付き客室をご用意しておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

伝統職人たちの里、ラスコー4の圧巻、そして美しき中世の町と村

緑滴るアキテーヌの町々と美しきペリゴールの旅

9日間



サンテミリオンの風景（イメージ）

ここにご注目。旅のポイント

- ① アキテーヌ地方が誇る「美味しいもの」や「伝統工芸」の奥深さに触れます。
- ② 中世の雰囲気そのままで残すフランスの至宝ともいえるサルラに連泊。
- ③ 古都ポワティエや銘醸ワインの地ボルドーにも宿泊します。

中世の町サルラで過ごす、とっておきの時間

まるでタイムスリップしたかのような中世の雰囲気が漂うサルラは、1962年に街並み保存法でフランス初の保護を受けた町です。岐阜県高山市の旧市街と同じくらの規模で、1日あればゆっくりと散策できる手ごろな大きさも魅力のひとつです。日



1962年のマルロー法で町並みが保存されたサルラ



中世のままのような景色のサルラ旧市街

アキテーヌの「伝統職人の里」を巡ります

ボルドーワインはアキテーヌならず世界的に有名ですが、それ以外にもたくさんの「美味しいもの」で溢れていま

す。コニャック村では言わずと知れた高級ブランデーを職人が作っており、伝統的な製法を守りその品質の高さ

で世界的にバターで有名なエシレ村も訪れます。ボルドーではサンテミリオンのワイナリーでのランチもご用意。ワインとともに楽しみください。



ブドウ畑に囲まれたサンテミリオンの風景(イメージ)



コニャック村の高級ブランデー（イメージ）

ラスコー 4で古代アートを体感

保存管理の為、一般公開できないラスコー洞窟の岩絵を最新のデジタル技術と3Dスキャンを駆使して忠実に再現したのが「ラスコー4」です。実際に洞窟に入ったかのような感覚も味わえ、岩絵も近くでご覧いただけます(他のお客様との混載ツアーでのご案内となります)。

食だけではなく、白色薄手で品質とデザインで18世紀から親しまれている磁器の町リモージュの訪問も楽しみです。



リモージュ美術館（イメージ）



世界的に有名なエシレバターの工房



忠実に再現された「ラスコー 4」の壁画

ツアー担当者より

訪れる機会が極めて少ないフランス南西アキテーヌ地方。しかし、ここはコニャック、磁器と七宝で名高いリモージュ、有名なバターの村エシレ、そして、ボルドーワインと、世界に冠たる名産地が点綴する伝統職人たちの里。さらに、タペストリーの里オービュッソンでは、宮崎駿のジブリの名作をテーマにした、幅5メートル超のタペストリーが5枚展示されています。これらは、約一年をかけて織り上げられた大作で、見事な完成度と圧巻の大きさに、特に日本の皆様には感動ひとしおでしょう。後半は、ペリゴールの中世そのままの街サルラでゆっくり、ラスコー 4（壁画美術館）の参観、そしてサンテミリオンでは、ワイナリーランチとボルドーワインに舌鼓。緑豊かな時期のちょっとお洒落なフランスの旅です。



名古屋支店 木村由紀

古都ポワティエに滞在、ロワールの城やロマネスク建築を訪ねます

フランク王国時代にトゥール・ポワティエの戦いでイスラム勢力を押し返したことで有名な古都で、サンチャゴ・デ・コンポステーラへの巡礼路にも位置している11世紀のサンティレール・ル・グラン教会は「ロマネスクの宝石」とも言われます。中世初期の建築が残る街をのんびり散策しましょう。



サンティレール・ル・グラン教会の内陣



歴史あるポワティエの旧市街

タペストリーの里オービュッソンで出会うジブリの作品

100年戦争などの影響でフランドルの技術者が材料調達や環境面などで理想的な土地して移り住んできたのがオービュッソンでした。ここにタペストリー作りが伝わり、後にヨーロッパでも屈指の産地として名を馳せるようになりました。この無形文化遺産にも登録された技術を保存していく為、20世紀にはピカソやマティスなどの有名画家とコラボレーションした作品などが実現、2017年には最も素晴らしく知名度のあるものとしてスタジオジブリと提携。巨大なタペストリーを完成させ、近年日本のアニメファンも多いフランス国内のみならずヨーロッパ諸国やアメリカでも話題となっています。



ジブリの「もののけ姫」のシーンが描かれたタペストリー

ご宿泊ホテル

■ポワティエ：オテル・ドゥ・ル・ロップ

旧市街の中にあり、お部屋は手狭ですが散策に非常に便利です。

■リモージュ

：メルキュール・リモージュ・サントル

■サルラ：プラザ・マドレーヌ

旧市街の中心にあり、中世の雰囲気を感じられる落ち着いたたたずまいのホテル。

■ボルドー：

ホテル・インディゴ・サントル・シャルトロン

※バス付付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

サルラのプラザ・マドレーヌ(イメージ)

利用予定航空会社：フィンエア	ツアーコード：ET185N		
集合・日数・出発日	旅行代金		
【中部空港集合・9日間】 6月15日(日)	エコノミークラス利用 ¥798,000	プレミアムエコノミークラス利用 ¥978,000	ビジネスクラス利用 ¥1,318,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥80,000にて承ります)			
ビジネスクラス、プレミアムエコノミークラス利用区間：中部空港〜ヘルシンキ間往復			
燃油サーチャージ別途目安：¥85,000：10月1日現在			

駅	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	中部空港22：50発	夜、中部空港より、航空機にてヘルシンキへ。	（機中泊） ☐ ☐ ☐
2	ヘルシンキ05：55着 ヘルシンキ07：35発 パリ09：40着 アゼ・ル・リドー城 ポワティエ	着後、航空機を乗り換え、パリへ。 着後、バスにてロワールのアゼ・ル・リドー城を訪ねます。 夕刻、中世建築の多い古都ポワティエへ。	【2連泊】(ポワティエ泊) 機屋夕
3	ポワティエ	朝、ご希望の方は【 朝の静かなポワティエの散策 】へご案内します。 午前、ポワティエの観光。ステンドグラスが精緻な●サンピエール大聖堂、ロマネスクの●サンティレール・ル・グラン教会など、中世初期からの歴史建築を訪ねます。 午後、自由行動。古い町並みの散策をしながら、お菓子店をのぞいたり、カフェでのひとときなどをお楽しみください。	（ポワティエ泊）朝 ☐ 夕
4	ポワティエ08：00発 エシレ村 コニャック リモージュ 16：30着	朝、バスで西へ。エシレ村の有名な●「エシレバター」直売ショップを訪れます。その後、南下してコニャックの街へ。この周辺で生産されるブランデーの一種「コニャック」は、風土と職人の成せる技の賜物です。 午後、磁器の都リモージュへ。	（リモージュ泊）朝機屋夕
5	リモージュ 10：30発 オービュッソン サルラ 18：30着	午前、●リモージュ美術館を訪れた後、老舗ブランド●「ベルナルド」のブティックを訪問。 その後、東へ向かい、小さな村オービュッソンへ。宮崎駿のジブリ5作品を一年がかりで織りあげた大きなタペストリー画を展示している●「国際タピスリーセンター」や染織工房を訪れます。 午後、ペリゴール地方のサルラへ。 【 宿泊は街の入り口にある可愛いホテル「プラザ・マドレーヌ」です。 】	【2連泊】(サルラ泊) 朝機屋夕
6	サルラ	1962年のマルロー法(町並み保存法)の適用第1号の街、サルラ。この中世そのままの旧市街の観光へご案内します。中心となる○リベルタ広場や●サン・サセルド大聖堂などを訪れます。 午後、自由行動。中世の街並みをお楽しみください。	（サルラ泊）朝 ☐ 夕
7	サルラ09：30発 「ラスコー4」壁画美術館 サンテミリオン ボルドー 16：00着	朝、教会をリノベーションした珍しい【 聖マリー教会市場もご覧いただけます。 】 午前、●ラスコー4壁画美術館を訪れます。 その後、【 サンテミリオンのワイナリーでのランチとボルドーワインのテイスティング。 】 午後、●サントンドレ大聖堂などボルドー市内の簡単な観光後、ホテルへ。	（ボルドー泊）朝機屋夕
8	ボルドー 14：35発 パリ15：55着 パリ18：55発 ヘルシンキ22：50着	午前、ゆっくり自由にお過ごしください。 午後、国内線にてパリへ向かいます。 夕刻、航空機にてヘルシンキへ。	（機中泊）朝 ☐ ☐
9	ヘルシンキ00：15発 中部空港19：05着	深夜、航空機にて帰国の途へ。 夜、中部空港に到着。	機機 ☐

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食4回、夕食6回 ■添乗員：中部空港ご出発時から中部空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

13

14

トラムや登山鉄道、馬車観光など目線も変えて味わう

新緑のザルツカンマーグートとウィーン満喫の旅

8日間



美しきハルシュタット湖、ベートーベンゆかりのホイリゲなど
新緑まぶしいオーストリアを個性的に楽しむ

ウィーン旧市街（イメージ）

ここにご注目。旅のポイント

- ① 新緑のシーズンに美しい湖水地方を巡ります。
- ② 馬車観光やシャフベルク山への登山電車なども楽しめます。
- ③ ウィーンに3連泊。トラムを利用して郊外にも足を延ばします。

まぶしいほどの新緑と輝く湖が点在、
湖水地方ザルツカンマーグートへ

湖水地方のザルツカンマーグートは、四季折々の美しさを楽しめますが、特に新緑の季節は圧巻。透明度の高い湖と緑の木々がまばしく輝き、透き通った水面に映るアルプスの山々や牧歌的な風景は、その美しさを際

立たせます。中世の面影を残す家並みが湖畔に立ち並びハルシュタットの風景は、まるで完成された絵画のようです。シャフベルク山への登山電車も含め、一年で最も美しいといわれている季節をお楽しみください。



まるで絵画のような風景が広がるハルシュタット



シャフベルク山頂からの景色(イメージ)



可愛いシャフベルク登山鉄道(イメージ)

旧市街の中心部に連泊し、初夏のザルツブルクを楽しみます

この時期にザルツブルクに連泊する魅力は、初夏の新緑と花々が町全体を彩り、モーツァルトの故郷としての雰囲気が一層引き立つことでしょう。ホーエンザルツブルク城からはアルプスの山並みが織りなす景色が見られ、ミラベル宮殿の庭園も美しい季節です。このたびは旧市街の中心にホテルを確保して、散策はもちろんのこと、のんびりと馬車で巡るプログラムも含めました。初夏のザルツブルクをお楽しみください。



馬車でザルツブルクを巡ります(イメージ)



ミラベル庭園も美しい時期です(イメージ)

ツアー担当者より

「日の沈まぬ」領土を治めたハプスブルク家。巧みな婚姻政策が有名ですが、富の源泉は当時「白い黄金」と呼ばれていた塩でした。その主産地、は「塩(ザルツ)の直轄地(カンマーグート)」から来ているザルツカンマーグート、現在の湖水地方です。塩業で得た莫大な利益でザルツブルク、そしてウィーンの瀟洒な街並みが築かれ、音楽や芸術などの文化が育まれました。このコースでは、そんなハプスブルク家の文化の香りが残るザルツブルク、ウィーンの2都市の好立地なホテルに連泊で滞在。交通手段に変化を加え、訪れる時間帯にこだわるなど、工夫を凝らした観光をお楽しみいただきます。是非、中欧屈指の美しい国をのんびりとお訪ねください。



名古屋支店 福岡元気

王宮礼拝堂でのミサへご案内します

ウィーンの音楽大使として、世界中に遠征してその美しい歌声を届けるウィーン少年合唱団。巨匠トスカニーニが「天使の歌声」と評した合唱団で、2017年にはユネスコの無形文化遺産に登録されました。普段は、ウィーン王宮礼拝堂の少年聖歌隊として、日曜礼拝の場で歌っています。このミサに参加して、「天使の歌声」を聴いていただきます。海外公演よりものびやかな歌声を披露する彼らと荘厳

な雰囲気相まって何とも言えない神聖な雰囲気も味わいます。

※コンサートではなく、あくまでミサがメインとなりますので予めご了承ください。



ウィーン少年合唱団(イメージ)

地元感覚で楽しむウィーン散策

3連泊するウィーンでは、地元の人々に混じって路面電車などを使って市内を巡ります。そこに暮らす人々の目線で、実際に旧市街を歩いてみると、あちこちに音楽家の史跡やハプスブルク時代の建造物が隠れている

のが分かります。モーツァルトやベートーベンなど、音楽家ゆかりの史跡もウィーンならではの見所です。郊外のハイリゲンシュタットまで足を延ばして、ホイリゲ(ワイン酒場)での昼食にもご案内します。



ウィーンをトラムで巡ります



ベートーベンゆかりのハイリゲンシュタット

ドイツ南部の自然景観を堪能しながらザルツブルクへ

ケーニヒス湖周辺も新緑が美しく、雪解け水が流れ込んだ深い青色の湖と新緑、アルプスの山々のコントラストは、息をのむような景色が広が

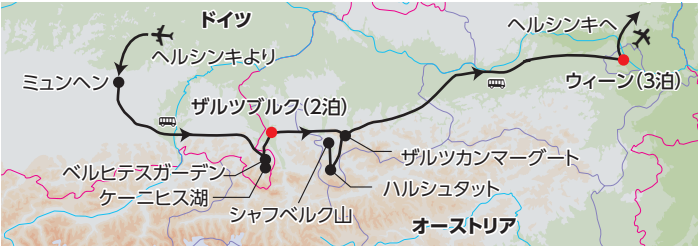


新緑のベルヒテスガーデン(イメージ)



ケーニヒス湖(イメージ)

ます。バイエルンアルプスの国立公園であるベルヒテスガーデンにも立ち寄ってザルツブルクへ向かいます。



利用予定航空会社：フィンエアー ツアーコード：EM569N

集合・日数・出発日	旅行代金		
	エコノミークラス利用	プレミアムエコノミークラス利用	ビジネスクラス利用
【中部空港集合・8日間】 6月9日(月)	¥698,000	¥878,000	¥1,218,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加料金¥120,000にて承ります)			
ビジネスクラス、プレミアムエコノミークラス利用区間：中部空港～ヘルシンキ間往復			
燃油サーチャージ別途目安：¥81,000 / 10月1日現在			

駅	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	中部空港22:50発	夜、中部空港より、航空機にてヘルシンキへ。	(機中泊) ☐ 機
2	ヘルシンキ05:55着 ヘルシンキ08:00発 ミュンヘン09:35着 ベルヒテスガーデン ケーニヒス湖 ザルツブルク18:00着	着後、航空機を乗り換え、ミュンヘンへ。 ミュンヘンに到着後、ドイツの雄大なアルプスに抱かれた景勝地ベルヒテスガーデンへ。岩山に囲まれたケーニヒス湖遊覧。絶景です。 夕刻、ザルツブルクへ。 旧市街の「ブティックホテル・アム・ドム」にチェックイン。	
3	ザルツブルク	朝、街の素顔に触れる。ザルツァッハ河対岸のカプチナー修道院への散歩へご案内します。 午前、ザルツブルクの観光へ、馬車で新市街(ミラベル庭園、ザンクト・セバスティアン教会など)を約1時間巡ります。 旧市街は徒歩にて大聖堂、聖ペーター修道院、ケーブルでホーエンザルツブルク城などをご案内します。 昼食は、メンヒスベルクの丘上のレストランにて、町全体の眺めを楽しみながら、その後、自由行動。	(ザルツブルク泊) 朝昼 ☐
4	ザルツブルク07:45発 ザンクトヴォルフガング シャフベルク山 ハルシュタット ウィーン18:30着	新緑のザルツカンマーグート湖水地方へ。 ザンクトヴォルフガングより登山電車で「サウンド・オブ・ミュージック」の「ドレミの歌」のシーンに登場したシャフベルク山(1783m)へ(約30分)。カンマーグートの絶景が広がります。 その後、ハルシュタットを訪れ、可愛い湖畔の町を散策します。 午後は、一路ウィーンへ。夕刻、ウィーンのホテルにチェックイン。	[3連泊](ウィーン泊) 朝昼夕 ☐
5	ウィーン	午前、オーストリア国立図書館、モーツァルトハウス(旧フィガロハウス)、シュテファン大聖堂などを参観。 午後は自由散策です。 ※トラムなど市内の公共交通機関乗り放題のウィーン・シティカードをご用意しております。	(ウィーン泊) 朝 ☐ 夕 ☐
6	ウィーン(ナッシュマルクト)	朝、トラムでナッシュマルクトへ(土曜日は、蚤の市も併設)。その後、ウィーン・シティカードを活用して自由行動を楽しみます(添乗員とともに皇室御用達の磁器の工房アウガルテンやレオパルド美術館などへ、実費入場で訪ねてみましょう)。夕食は市内のレストランにて。	(ウィーン泊) 朝 ☐ 夕 ☐
7	ウィーン(王宮礼拝堂の日曜ミサ) (ハイリゲンシュタット) ウィーン19:15発 ヘルシンキ22:00着	朝、ウィーン王宮礼拝堂の日曜ミサへ。ウィーン少年合唱団の天使の歌声が堂内に響きます。 トラムを利用(約30分)して、郊外のハイリゲンシュタットへ。ペーターベン博物館を参観してから、ホイリゲのランチを。その後、トラムで市内へ戻ります。 夜、航空機にてヘルシンキへ。	(機中泊) 朝昼 ☐
8	ヘルシンキ00:15発 中部空港19:05着	深夜、航空機にて帰国の途へ。 夜、中部空港に到着。	機 ☐

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食4回、夕食4回 ■添乗員：中部空港ご出発時から中部空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■バスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

■ザルツブルク

：ブティックホテル・アム・ドム

17世紀の歴史的な建物を改装した旧市街中心部の小さな可愛いホテル。

※シャワーのみの客室となります。

■ウィーン：ヒルトン・ウィーン・プラザ

町の中心部のリンク通り沿い、トラム駅の近くで散策に便利です。

かわいらしい旧市街中心のホテル(ザルツブルク)

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

15

16

断崖の町や古代遺跡と地中海の景色を求めて

古代イベリアの首都タラゴナと

カタルーニャ満喫の旅

9日間



海のプロムナードから見た地中海を臨むタラゴナの古代ローマ遺跡

ここにご注目。旅のポイント

- ① カタルーニャ西部のタラゴナに連泊。プリオラートやモンテフェッリ、断崖の村シウラーナなど美しい村を訪れます。
- ② 中世の町々が残るベサルー地方ではサンタ・パウやカステリャ・フォリット・デ・ロカなどカタルーニャの知られざる町や村を訪ねます。
- ③ 旅の後半ではサルバトーレ・ダリの故郷フィゲラスに連泊し、ゆかりの地を巡ります。

ツアー担当者より

カタルーニャには、パルセロナやガウディの影に隠れた珠玉の見どころが数多く存在しています。古代ローマ時代の中心地タラゴナでは、現代においても古代遺跡が町中に点在し、歴史が交錯する不思議な雰囲気が漂います。特に保存状態の良い円形闘技場の背景に青い地中海を湛えた風景は歴史ロマンと旅情をそそります。今回はタラゴナ北部の丘陵地帯に広がる銘醸地まで足を延ばし、ゆったりとした時間の中でワインとランチを楽しむ贅沢なひとときもご用意。ロマネスクの至宝を味わう町ヴィックからは、時が止まったような中世の町々を辿るベサルー地方へのルートで近代美術の巨匠ダリの故郷フィゲラスへ向かいます。旅の締めくくりには、カタルーニャ美術館を訪れ、その圧倒的な傑作の数々もご覧いただきます。カタルーニャ地方の歴史、伝統そして芸術を満喫していただく旅です。



名古屋支店 柴崎範朗



公園で見られます。代表作のひとつが、聖山モンセラットまで行けない方のために造られたモンテフェッリの聖家族教会です。独特の雰囲気を持つ、可愛らしい教会は大変印象的です。

ベサルー地方に残る個性的な中世の町々も訪れます

中世の雰囲気を色濃く残す魅力的な町々が点在するベサルー地方。この地方をのんびりとドライブしながら、歴史的な街並みが保存された古都ベサルーや古い石畳や中世の建物が印象的なサンタ・パウで歴史を感じま



細長い岸壁の上に中世の街並みが密集するカステリャ・フォリット・デ・ロカ

ワールド初公開！

カタルーニャ奥地にある断崖の村シウラーナへ

レコンキスタでも最後までイスラム勢力が残ったといわれる断崖絶壁の城塞都市シウラーナ。その断崖の厳しさから世界的なロッククライミン



断崖絶壁に築かれたシウラーナ(イメージ)



観光地化がされておらず、中世の雰囲気を残す村内

ワイナリーでのお食事楽しみです

近年注目を集めるプリオラート地区は、山あいにあるため、訪れにくい場所ですが、ワイナリーやホテルが点在しており、質の高いワインに合わせたお食事が楽しめます。ブドウの植えられた段々畑の景観とワイナリーでの昼食をお楽しみください。



プリオラートではワイナリー・ホテルでの昼食を楽しめます(イメージ)

利用予定航空会社：エミレーツ航空		ツアーコード：EU397N	
集合・日数・出発日		旅行代金	
【名古屋駅集合・9日間】 6月9日(月)、9月8日(月)		エコノミークラス利用 ¥658,000	ビジネスクラス利用 ¥1,238,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥80,000にて承ります)			
ビジネスクラス利用区間：関空〜ドバイ〜バルセロナ往復			
燃油サーチャージ別途目安：¥66,000 / 10月1日現在			

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	名古屋駅15:30発 ⇐ 関西空港18:50着 関西空港23:45発 →	午後、名古屋駅よりエミレーツ航空専用バスにて関西空港へ。 深夜、航空機にてドバイへ向かいます。	(機中泊) □ □ 機
2	ドバイ05:15着 ドバイ08:15発 → バルセロナ13:25着 ⇐ タラゴナ15:30着	早朝、ドバイに到着。 着後、航空機を乗り換えパルセロナへ。 午後、タラゴナへ向かいます。 着後、古代イベリアの首都タラゴナの観光へご案内いたします。 ●古代闘技場や●タラゴナ大聖堂などを訪れます。 【2連泊】(タラゴナ泊) 機 昼 夕	
3	タラゴナ (プリオラート ⇐ 断崖の村シウラーナ)	朝、街の素顔に触れる【昼】海のプロムナードなどを散策へご案内します。 午前、●タラゴナ国立考古学博物館を訪れます。その後、ラス・ファレラス水道橋に立ち寄り、山中にあるワインの産地プリオラートを訪れ、【夕】ワイナリーホテルでの昼食を楽しみます。 その後、断崖絶壁の村シウラーナに立ち寄り、タラゴナへ戻ります。 (タラゴナ泊) 朝 昼 □	
4	タラゴナ08:30発 ⇐ モンテフェッリ ⇐ 聖山モンセラット ⇐ ヴィック18:00着	午前、バスにてモンテフェッリ村の可愛らしいモデルニスモの教会に立ち寄り、聖なる山モンセラットへ。黒いマリア像で知られる●聖マリア修道院(教会堂)、隣接する●モンセラット美術館を参観。 夕刻、ヴィックへ向かいます。 【宿泊】宿泊は、修道院を改装したホテル「レス・クラリセス」にてご用意。	(ヴィック泊) 朝 昼 夕
5	ヴィック12:00発 ⇐ ベサルー地方 ⇐ フィゲラス18:00着	午前、ヴィックの観光へご案内します。○大聖堂や●司教区博物館などを訪れます。 午後、サンタ・パウやカステリャ・フォリット・デ・ロカなどベサルー地方の中世の町々を巡ります。 夕刻、フィゲラスに到着。 【2連泊】(フィゲラス泊) 朝 昼 夕	
6	フィゲラス	午前、フィゲラスの散策観光へご案内します。ダリ自身がデザインした●ダリ劇場美術館や●ダリ宝飾美術館を訪れます。 午後、自由行動。ご希望の方はダリの生家へご案内します。 (フィゲラス泊) 朝 □ □	
7	フィゲラス ⇐ 7 パルセロナ	午前、フィゲラス駅よりスペイン高速鉄道アヴェでパルセロナへ向かいます。 着後、●カタルーニャ美術館を訪れます。その後、モンジュイック城からパルセロナの町を一望します。 その後、早めにホテルへ。 (パルセロナ泊) 朝 昼 夕	
8	パルセロナ15:30発 →	午前、【昼】サンタカタリーナ市場へご案内します。その後、出発までゆっくりお過ごしください。 午後、航空機にてドバイへ。 (機中泊) 朝 □ 機	
9	ドバイ00:15着 ドバイ03:00発 → 関西空港17:15着 ⇐ 名古屋駅22:50着	深夜、ドバイに到着。 着後、航空機を乗り換え帰国の途へ。 夕刻、関西空港に到着。 その後、バスにて名古屋駅へ。 機 昼 □	

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食4回、夕食4回 ■添乗員：名古屋駅ご出発時から名古屋駅ご到着時まで同行します。 ■パスポート必要残存有効期間：帰国時3か月以上 ■パスポート査証未使用欄：2ページ以上必要

ご宿泊ホテル

■ タラゴナ：ホテル・アスタリ・タラゴナ
旧市街まで徒歩圏内のホテルです。

■ ヴィック：レス・クラリセス
ヴィックの歴史的中心部に位置しており、もともとは修道院であった建物を改装した可愛らしいホテルです。

■ フィゲラス：ホテル・ドゥラン
サルバトーレ・ダリゆかりのホテルです。

■ パルセロナ：グラン・ホテル・ハバナ
カタルーニャ広場に近い、散策に便利なホテルです。

※バス代付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。